



君の世界に芽生えるものは

くおんじゅく

久遠塾

vol. 78



久遠塾 ☎ 090-3489-2754 13:00~20:00

メールアドレス shiranuka.kuon@gmail.com

『くおん縁日』を開催しました

7月11日(土)に開催された白糠高等学校祭の一般公開日で、昨年に引き続いて『くおん縁日2』を出店しました。今回はボーリングのみでしたが、小学生以下と中学生以上の2レーンを設置し、昨年と差別化を図りました。

また、昨年は前売り券30枚、当日券50枚ともに100円で完売したことから、今年は両者ともに50枚ずつとしました。今回もおかげさまで、当日券も13時過ぎには完売御礼となりました。

売上金につきましては、「令和8年大槌町林野火災災害義援金」に全額寄付いたしました。今回の久遠塾

企画の実施に際しまして、ご参加・ご協力いただいた皆さま方、誠にありがとうございました。



▲縁日のボーリングの様子

SPI対策模試に挑む!

7月17日(金)と8月21日(金)にSPI対策模試を実施し、生徒3人が受験しました。主に民間企業の採用選考試験として出題されるSPI適性検査は、大きく分けて能力検査と性格検査で構成されています。このうち、能力検査の言語分野も非言語分野も難問は出題されています。

しかし、問題数がかなり多いので、じっくり考えている時間はありません。

高校の定期考査などでは目にしたことがないような出題形式の問題も含まれるため、対策をしたかどうかで、結果に差が出てしまいます。これらの点は、公務員試験と似ています。

また、非言語分野では、小数の四則計算、分数の四則計算、四則混合計算、濃度算、確率など算数・数学の理解が問われるものです。他に論理的思考を問う、文に表した条件を手がかりに推論するという問題もあります。

一方、性格検査では、行動的側面・意欲的側面・情緒的側面・社会関係の側面を測ります。質問について自分に近いと思うものを選んで答えていくものですが、能力検査と同様に質問数が多いので、あまり考えこまずに答えていくことが重要になります。

今回受験した3人の生徒は、これまでに4回模試を受験したことになります。3人に共通していることは、言語分野よりも、非言語分野の方が得点率が高くなってきたことです。このことは、決して言語分野が劣っているということではなく、出題パターンを理解・把握してきたことによる得点率の向上だと見受けら

れます。それぞれの生徒自身の得意・不得意もあると思いますが、SPI対策模試は、受けっぱなしにしないことが条件で、何度も模試を受験して慣れることが重要だと思われま



▲SPI対策模試を受ける生徒たち

夏休み返上で夏期講習に励む

夏休み中の12日間に夏期講習を実施し、公務員講習1名、SPI講習2名、看護系大学講習2名、公務員・就職対策作文添削2名、公立大学学校推薦型小論文添削に1名が参加し学力向上に励んでいました。